

なるせダムニュース

平成19年
5月
第13号

平成19年度 成瀬ダム転入者紹介

4月1日の人事異動において、ダムフロアのメンバーが変わりましたので紹介致します。

きくち ひでゆき
菊地 秀之（事業対策官）



出身地：山形県長井市
趣味：登山・スキー
ひとこと：はじめまして。秋田県内での勤務は初めてなので、早く地域に馴染み、みなさんに喜ばれるダム建設に努めてまいります。宜しくお願い致します。

きのの みのる
岸野 実（建設監督官）



出身地：北秋田市（前 森吉町）
趣味：飛ばすだけのゴルフとテニス
ひとこと：湯沢は二度目の勤務となります。成瀬ダム早期完成に向け、微力ながら頑張りたいと思います。宜しくお願い致します。

こなり てつや
小成 哲矢（用地第三課 用地第二係長）



出身地：岩手県宮古市
趣味：色々
ひとこと：秋田県への異動は初めてとなります。分からないことだらけです。宜しくお願い致します。

おいかわ ともひろ
及川 智博（開発工務課 工務第一係長）



出身地：岩手県奥州市
（合併で東成瀬の隣町です）
趣味：ラーメン屋さんさがし
ひとこと：3年ぶりでもた成瀬ダムに携わることになりました。不思議な縁ですね。

ちば ひろし
千葉 博（開発調査課 設計係長）



出身地：岩手県一関市
趣味：美味しいお酒
（楽しい雰囲気でお酒）
ひとこと：新米成瀬ダムスタッフですが、よろしくお願い致します。

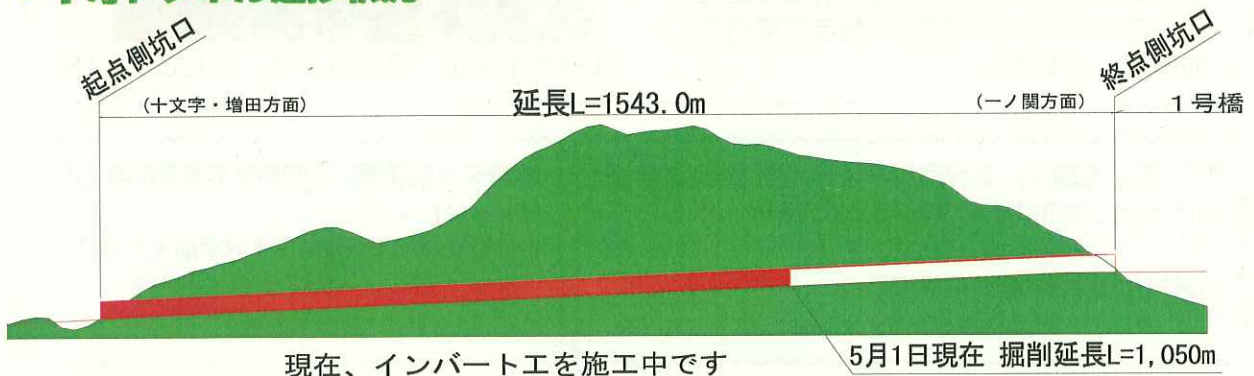
ほりい しん
堀井 伸（開発調査課 調査係）



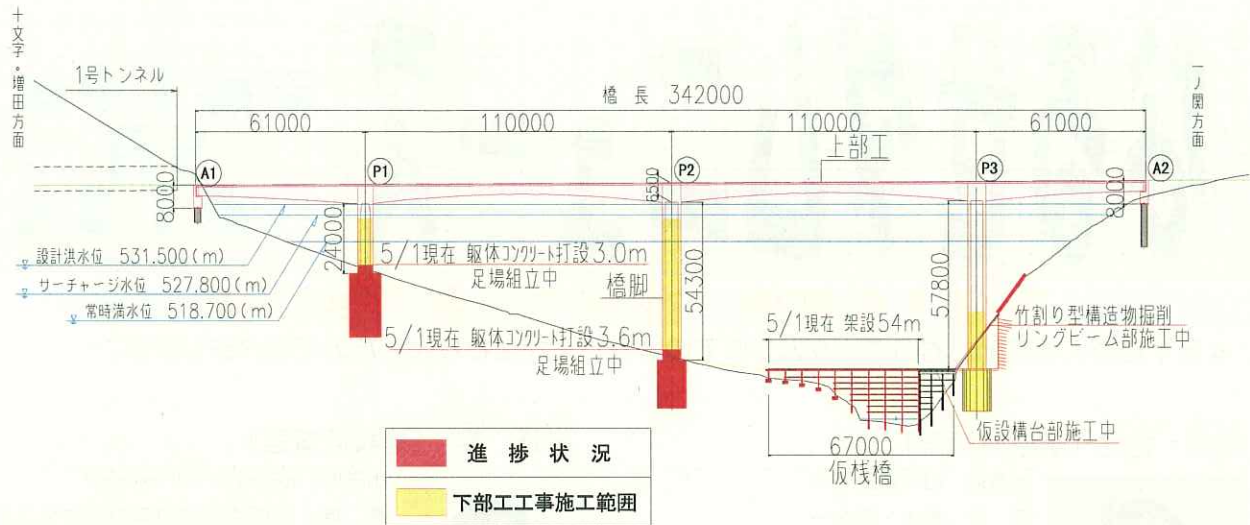
出身地：由利本荘市
趣味：スポーツ観戦
ひとこと：御迷惑をおかけしますが、よろしくお願い致します。

国道（R342号）付替工事の進捗状況

・1号トンネル進捗状況



1号橋下部工 進捗状況



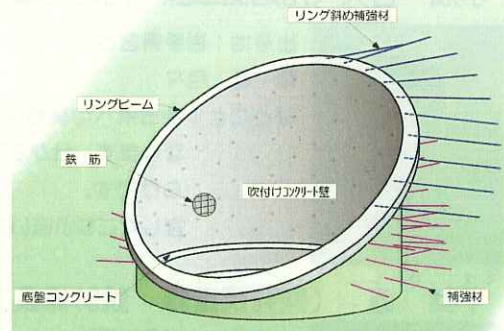
【工法の紹介：竹割り型構造物掘削編】

本工法は、急傾斜地に構造物等を築造する場合における掘削工事に用いる土留め工法です。斜面上に吹付け方式で築造したリング状の鉄筋コンクリート製リングビームをガイドとし、鉄筋補強工と吹付けコンクリートで周辺地山を補強しながら地山を垂直に掘り下げていきます。1号橋では、P3橋脚に採用しています。

(写真中央付近の丸い部分が竹割り型構造物掘削の範囲です。)

【工法の特徴】

1. 工事費の削減及び工期の短縮が可能。
2. 掘削に伴う地山の変形の抑制と施工中の安全性の確保。
3. 広い施工用地を必要とせず、かつ長大な人工斜面が発生しないため自然環境や景観に与える影響を少なくできる。
4. 斜面の維持管理費用を最小限にできる。



現場見学再開

今年の暖冬の影響で雪解けも早く進み、5月連休明けから1号橋下部工工事も本格的に始動します。1号トンネル工事(通年工事)とセットで案内致しますし、成瀬ダム全体計画についても併せて説明致しますので、お気軽に下記まで電話でお申し込み下さい。



(1号橋下部工 見晴台より 2006.10.18)

発行 国土交通省 湯沢河川国道事務所 開発工事課
 〒012-0863 秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2
 TEL 0183-72-3170 FAX 0183-72-9722
 湯沢河川国道事務所HPアドレス
<http://www.thr.mlit.go.jp/yuzawa/>

成瀬ダム対策室(秋田県東成瀬村役場 内)
 〒019-0801
 秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字仙人下30-1
 TEL 0182-47-3409
 FAX 0182-47-3290